



平成27年3月9日

清須市長 加藤 静治 様

清須市国民健康保険運営協議会

会長 後藤 昌治

清須市国民健康保険の運営のあり方について（答申）

平成26年7月30日付け26清須保第62号で諮問のありましたことについて、本協議会において慎重に審議した結果、下記のとおり答申します。

記

国民健康保険特別会計決算の状況を分析した結果、保険給付費は、医療の高度化、新薬の誕生などにより増加傾向にあり、後期高齢者支援金及び介護納付金は、急激な高齢化により増加傾向にある。以上の状況に加え、国民健康保険税額は、被保険者が減少し、平成23年度より低い水準にとどまっており、一般会計からの繰入金は年々増加し国民健康保険財政は厳しい状況が続いている。

平成30年度から、都道府県が国民健康保険の財政運営の責任主体となることを見据え、将来にわたって安定した国民健康保険の運営を継続していくため、次のとおり答申する。

- ① 保険税の徴収率の向上に努めること
- ② 税率について検討すること